

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 農政課			
2	1	8					
事業名			水田生産継続支援事業				
事業区分			新型コロナウイルス感染症対応事業				
節名称							
事業 (経費) 内の主 な費目	①	給料 (③会計年度任用職給)	2,648	2,646	0	2	100.0%
	②	職員手当等 (④通勤手当)	107	116	0	-9	108.0%
	③	職員手当等 (⑬一般職期末手当)	411	299	0	112	73.0%
	④	役務費 (①通信運搬費)	1,045	710	0	335	68.0%
	⑤	負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))	93,101	73,040	0	20,061	78.0%
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		76,811	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	112
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		76,811	該当/頁	115
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			本補助金の対象農家数を約4,000件と見込んでいたが、申請勧奨をしたにも関わらず申請されない場合や、補助要件である出荷販売をしていない場合が多くあり、最終的な交付実績が2,179件と見込みを下回ったため。				
歳入に関する 項目	決算額 (⑥)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	76,811	76,810	0	0	0	1	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対策対応地方創生臨時交付金					
	県支出金						
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	新型コロナウイルス感染症の影響等により、農産物等の需要が減少し、さらに、原油価格、生産資材、肥料等が高騰する中、水田を活用した次期作の生産継続に向けて、生産費の一部に対して支援する。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<ul style="list-style-type: none"> ○会計年度任用職員給与 2,645,500円 (2名×7か月, 1名×3か月) ○会計年度任用職員通勤手当 115,600円 (2名×7か月, 1名×3か月) ○会計年度任用職員期末手当 298,560円 (2名分) ○通信運搬費 (郵送料) 709,851円 ○補助金 73,040,000円 						
	面積		補助金額	件数 (件)	交付決定額 (円)		
	3a~10a未満 (水稻以外のみ作付)		10,000	29	290,000		
	10a~30a未満		15,000	433	6,495,000		
	30a~50a未満		20,000	431	8,620,000		
	50a~70a未満		25,000	381	9,525,000		
	70a~1ha未満		30,000	354	10,620,000		
	1~3ha未満		40,000	416	16,640,000		
	3~5ha未満		50,000	44	2,200,000		
	5~10ha未満		150,000	39	5,850,000		
別添資料等 無 (事業一覧等)	10~20ha未満		200,000	28	5,600,000		
	20ha以上		300,000	24	7,200,000		
	合計			2,179	73,040,000		
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	新型コロナウイルスの影響等による資材費や肥料価格の高騰に対して、本支援を行うことで水田を活用した次期作の生産継続を図ることができた。						

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 農政課			
2	1	8	事業名 ふるさと学生応援事業				
事業区分			新型コロナウイルス感染症対応事業	—			
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料 (①業務委託料 (物件費))		8,000	7,954	0	46	99.0%
	②					0	
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		7,954	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正 ○	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	114
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		7,954	該当/頁	115
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)							
歳入に関する 項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	7,954	7,954	0	0	0	0	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金					
	県支出金						
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	三次市出身で市外に在住している学生へ、市内で生産された農産物や加工品等の特産品を贈り、ふるさと三次への意識の醸成と三次産農産物のPRを図る。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>○ふるさと学生応援事業応援物品発送業務委託料 7,761,437円 (637件) 発送物品料 5,917,190円 発送業務委託料 1,844,247円</p> <p>○ふるさと学生応援事業に係る動画作成 192,500円</p>						
別添資料等 無 (事業一覧等)	 <p>三次産応援物品</p>						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	新型コロナウイルス感染症の影響により、学生生活や帰省等が困難となっている学生を対象に、三次産農畜産物の送付や三次の動画を発信することで、ふるさと三次への意識醸成や三次産農産物のPRにつながった。 申請件数は昨年度並であったが、アンケート調査によると、この事業について、ほぼ全ての学生が「とてもよかった」と回答し、約83%の学生が「三次の農業・農産物への関心が高まった」と回答しており、事業の目的は達成したと考えられる。						

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 農政課			
2	1	8					
事業名			畜産飼料価格高騰対策支援事業				
事業区分			新型コロナウイルス感染症対応事業				
節名称							
事業(経費)内の主な費目			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
① 給料(③会計年度任用職給)			467	470	0	-3	101.0%
② 職員手当等(④通勤手当)			22	13	0	9	59.0%
③ 共済費(⑥その他共済費)			75	0	0	75	0.0%
④ 役務費(①通信運搬費)			30	0	0	30	0.0%
⑤ 負担金、補助及び交付金(⑤補助金(補助費))			49,600	16,221	0	33,379	33.0%
補正区分			6月補正		12月補正	⑥(①~⑤の計) → 16,704 決算に関する説明書	
			9月補正		3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 → 0 該当/頁 112	
臨時会 補正						⑧(⑥+⑦) 事業決算合計額 → 16,704 該当/頁 115	
100万円以上の不用額が生じた理由(該当のみ)			本事業の積算にあたり、畜産農家が全ての飼料を購入するものと仮定して事業費を算出していたが、実際には、畜産農家の自給飼料生産拡大の取組等に伴い購入飼料費が削減されていたこと等により、補助金の交付実績が見込みを下回ったため。				
歳入に関する項目		決算額(⑨)	特定財源内訳				一般財源
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和4年度特定財源内訳		16,704	16,703	0	0	0	1
		財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
		国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金				
		県支出金					
		負担金等その他					
事業内容及びめざした目的(具体的に)		<p>新型コロナウイルス感染症等の影響による飼料価格の高騰により、経営に影響を受けている畜産農家を支援するため、緊急的に飼料価格の上昇分について補助を行うことにより、畜産経営の維持を図る。</p> <p>令和3年4月と令和4年4月の価格差を基準とし、飼料価格の上昇額から補填金を差し引いた額の、2分の1又は5千円のいずれか低い額を補助。</p>					
事業実績(詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		<p>○畜産農家に対する補助金 16,221,000円</p> <p>肉用牛農家 3,606,000円(51件)</p> <p>酪農農家 10,624,000円(15件)</p> <p>養豚農家 1,916,000円(2件)</p> <p>養鶏農家 75,000円(2件)</p> <p>○会計年度任用職員給与 469,500円(1名×3か月)</p> <p>○会計年度任用職員通勤手当 12,600円(1名×3か月)</p>					
別添資料等		<p>無</p> <p>(事業一覧等)</p>					
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか		<p>畜産飼料価格は高止まりの状況であり、畜産経営は依然として厳しい状況にあるが、国・県等の配合飼料や粗飼料の購入費用に対する補助事業が充実してきている。</p> <p>今後は、耕種農家と畜産農家の連携により、家畜排せつ物を有効利用した自給飼料の生産拡大を図り、循環型農業の推進と飼料費の削減に向けた取組を行っていく。</p>					



給餌の様子

款	項	目	担当部局・課名				
6	1	3	産業振興部 農政課				
事業名			新規就農者育成総合対策事業				
事業区分			第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		15,750	4,500	0	11,250	29.0%
	②					0	
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		4,500	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 →		0	該当/頁	208
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		4,500	該当/頁	209
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			経営発展支援事業について、国事業と認定新規就農者の施設・機械導入のスケジュールが合わなかったこと等により、事業申請を見送ることとなったため。				
歳入に関する 項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	4,500	0	4,500	0	0	0	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金	新規就農者育成総合対策事業 (国10/10)					
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	次世代を担う農業者となることをめざし、独立・自営就農する認定新規就農者に対し、経営開始時に必要となる初期投資等の資金について支援し、農業経営の早期安定を図る。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○ 経営開始資金 4,500,000円 (1,500,000円×3名) 認定新規就農者の就農直後の経営確立を支援する。(新規就農から3年間)						
	○ 経営発展支援事業 申請なし (予算措置: 3,750,000円×3名 = 11,250,000円) 認定新規就農者の就農に必要な初期投資に対して支援を行う。						
別添資料等 無 (事業一覧等)							
	認定新規就農者の圃場 (ほうれんそう)			認定新規就農者の圃場 (アスパラガス)			
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	経営を開始して間もない認定新規就農者に対する補助金による支援により、早期の経営安定が図られている。(支援対象期間中の離農は生じていない。) 引き続き、JA・県等の関係機関と連携し、新規就農者の経営安定に向けたサポートを行っていく。						

款	項	目	担当部局・課名					
6	1	3	産業振興部 農政課					
事業名			堆肥購入促進事業					
事業区分			第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」					
事業区分			継続事業					
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
事業 (経費) 内の主 な費目	①	負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		2,000	2,979	0	-979	149.0%
	②						0	
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		2,979	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	208	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		2,979	該当/頁	209	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	2,979	0	0	0	0	2,979		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	耕種農家と畜産農家の連携による家畜排せつ物の有効利用により、化学肥料の使用量を削減し、環境に配慮した農業を推進することを目的として、堆肥の購入費用に対する支援 (1,000円/トン) を行う。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	○堆肥の購入費用に対する助成 2,979,000円 (92件, 2,979トン) 水稲 2,199,000円 (40件, 2,199トン) 野菜等 780,000円 (52件, 780トン)							
別添資料等 無 (事業一覧等)	<div data-bbox="917 1473 1385 1825" data-label="Image"> </div> 堆肥散布の様子							
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	堆肥の購入費用に対する支援を行うことで農家の負担を軽減し、化学肥料の使用量削減及び環境に配慮した農業の推進が図られた。 化学肥料価格や家畜飼料価格の高騰により、家畜排せつ物の有効利用による、化学肥料使用量の削減や家畜の国産飼料生産拡大の取組みの重要性は高まってきている。特に、耕種農家と畜産農家の連携による、自給飼料生産拡大の取組は急務であるため、令和5年度から、補助対象作物にWCS用稲を加えることにより、堆肥利用のさらなる推進を図る。							

款	項	目	担当部局・課名				
6	1	3	産業振興部 農政課				
事業名			環境保全型農業直接支払交付金				
事業区分			第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」				
事業区分			継続事業				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		1,322	1,233	0	89	93.0%
	②					0	
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		1,233	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	208
	臨時会補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		1,233	該当/頁	209
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)							
歳入に関する 項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	1,233	0	924	0	0	309	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金	環境保全型農業直接支払対策事業費補助金 (国1/2, 県1/4)					
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	化学肥料・化学合成農薬を原則5割以上低減する取組と合わせて行う, 地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動を支援し, 持続可能な農業経営及び環境にやさしい農業の実現を図る。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<ul style="list-style-type: none"> ○堆肥の施用 1,004,080円 (3件, 2,282a) ○カバークロップ (被覆作物) 64,800円 (1件, 108a) ○有機農業 163,200円 (1件, 136a) 						
							
別添資料等	無						
(事業一覧等)			カバークロップ		有機農業 (米)		
成果/評価 * 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか	化学肥料・農薬の使用量の低減に向け, 引き続き支援を行い, 持続可能な農業の実現に向けた取組を行っていく。						

款	項	目	担当部局・課名					
6	1	3	産業振興部 農政課					
事業名			スマート農業モデル事業（農業）					
事業区分			第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」					
事業区分			継続事業					
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
事業 (経費) 内の主 な費目	①	負担金, 補助金及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		6,000	2,428	0	3,572	40.0%
	②						0	
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		2,428	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	208	
	臨時会補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		2,428	該当/頁	209	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			ロボット草刈機の実証に係る費用が当初の見込みを下回ったこと、及びほうれんそう収穫予測システムの改修の必要がなかったことにより、三次市スマート農業振興協議会に対する補助が減額となったため。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	2,428	0	0	0	0	2,428		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	ICTを活用した農業と農作業受委託の仕組みづくりを推進し、農作業の省力化及び効率化を図ることで、中山間地域における新しい次世代型農業を確立する。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>○三次市スマート農業振興協議会に対する補助金 2,427,570円 アスパラガス環境制御ハウス 2,000,000円 (上志和地町, 5.18a) ロボット草刈機レンタル 422,510円 振込手数料 5,060円</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>アスパラガス環境制御ハウス</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ぶどう園でのロボット草刈機の実証</p> </div> </div>							
別添資料等 無 (事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	アスパラガス環境制御ハウス導入モデル事業に対する支援、ロボット草刈機の試験導入を行い、ICTを活用した農業の推進に取り組んだ。 いずれの取組も、農業の省力化・効率化に効果があることが実証され、特にアスパラガスの環境制御ハウスについては、省力化と収量増加の効果が大きいことから、対象を拡大して積極的に普及を図っていく。							

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 農政課
6	1	3		

事業名	スマート農業モデル事業（鳥獣）				
-----	-----------------	--	--	--	--

事業区分	継続事業	第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」
------	------	------------------------------

節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助費 (補助費))	4,000	2,406	0	1,594	60.0%
	②				0	
	③				0	
	④				0	
	⑤				0	

補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →	2,406	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →	0	該当/頁 208
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →	2,406	該当/頁 209

100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)	ICTを活用した総合的な鳥獣被害対策モデル集落推進事業補助金の交付申請が、当初の見込みを下回ったため。
--------------------------	---

歳入に関する項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和4年度 特定財源内訳	2,406	0	0	0	0	2,406
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金等その他					

事業内容及びめざした目的 (具体的に)
関係機関が連携し、ICTを活用した監視カメラをモデル集落において導入実証し、捕獲活動の省力化と効率化、集落での捕獲の意識向上を図る。

事業実績 (詳細説明)
事業一覧表/状況写真/図面等

- 三次市有害鳥獣駆除対策協議会補助金 1,705,550円
ICTを活用した集落ぐるみの有害鳥獣捕獲モデル事業集落捕獲活動支援業務委託料 1,636,800円
有害鳥獣監視用ICTカメラ備品購入代 65,340円
振込手数料 3,410円
- ICTを活用した総合的な鳥獣被害対策モデル集落推進事業補助金 700,000円
本事業に必要な箱なやカメラなどの購入に対する支援を行う。モデル集落：2地区（廻神町・作木町）



モデル集落の研修・現地指導の様子

別添資料等	無 (事業一覧等)
-------	-----------

成果/評価
* 事業を執行了ことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか

ICTを活用したモデル集落において、関係機関が連携して鳥獣被害対策計画を策定し、有識者による研修・現地指導を行い、鳥獣対策に関する正しい知識の習得と、スキルアップが図られ、集落の捕獲への意識が高まった。

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 農政課				
6	1	3	事業名 有害鳥獣被害防止対策事業					
事業区分			継続事業		第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」			
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
事業 (経費) 内の主 な費目	①	負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		37,057	42,734	0	-5,677	115.0%
	②						0	
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	○	⑥ (①~⑤の計) →		42,734	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正		⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	208
	臨時会 補正			⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		42,734	該当/頁	209
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	42,734	0	0	0	0	42,734		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	個人や集落の防護柵の設置に係る資材費の支援, 有害鳥獣駆除班による駆除活動及び第一種銃猟の担い手育成に対する支援を行うとともに, 捕獲報奨金を交付して狩猟期間におけるイノシシ・シカの捕獲を促進し, 有害鳥獣による農業被害を減少させ, 農地の保全を図る。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○有害鳥獣被害防止柵設置事業 15,537,120円 補助件数: 個人263件, 集落33件							
	○有害鳥獣駆除班活動支援事業 21,046,500円 駆除実績: イノシシ1,496頭, シカ636頭 合計2,132頭							
	○狩猟免許(第一種銃猟)取得支援事業 250,000円 補助件数: 5件							
	○イノシシ・ニホンジカ捕獲報奨金 5,900,000円 捕獲実績: イノシシ1,363頭, シカ997頭 合計2,360頭							
別添資料等	無 (事業一覧等)							
成果/評価 * 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか	有害鳥獣による農業被害は3年連続で減少しているが, 依然として高止まりの状態である。 引き続き, 侵入防止・環境改善・捕獲を基本対策とし, 特に集落ぐるみでの総合的な対策を推進していく。							



【集落による有害鳥獣被害防止柵設置】

款	項	目	担当部局・課名		産業振興部 農政課			
6	1	3	事業名				担い手育成・強化事業	
事業区分			継続事業		第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」			
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
事業 (経費) 内の主 な費目	①	負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		41,282	37,921	0	3,361	92.0%
	②						0	
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	○	⑥ (①~⑤の計) →		37,921	決算に関する説明書	
	9月補正	令和4年3月補正		⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	208
	臨時会補正			⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		37,921	該当/頁	209
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			農地集積支援事業について、補助申請の内容を精査した結果、対象外となる農地が多くあったため。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源	
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
	37,921		0	0	0	0	37,921	
	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金							
県支出金								
負担金等その他								
事業内容及び めざした目的 (具体的に)			認定新規就農者, 認定農業者, 集落法人等が行う, 植栽条件整備・機械導入, 農地集積, 新規雇用及び研修者の受け入れ, ハウス等のリース費用等を支援し, 地域農業の中核である担い手の育成・強化を図る。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等			<ul style="list-style-type: none"> ○農地集積支援事業 8,860,900円 ※賃貸借権の設定, 利用集積に対する補助 補助件数: 21件 (法人17, 個人4) 集積面積: 63.04ha ○認定新規就農者育成支援事業 16,738,000円 ※植栽条件の整備, 機械導入に対する補助 補助件数: 9件 (新規参加者3, 経営継承者6) ○集落法人等新規雇用事業 8,250,000円 ※集落法人等が新規に従業員を雇用した際の経費に対する補助 集落法人等雇用者 8件 (新規雇用 6, 継続雇用 2) ○農業研修者受入支援事業 600,000円 ※農業研修生及び受入農家に対する, 研修に必要な経費の補助 補助件数: 4件 (研修生1, 受入農家3) ○認定新規就農者リースハウス等整備支援事業 3,472,000円 ※ハウス等のリース費用に対する支援 補助件数: 4件 面積139.2a 					
別添資料等 無 (事業一覧等)			 <p>認定新規就農者が導入したトラクター</p>					
成果/評価 * 事業を執行了ことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか			<p>JA・JAアグリ三次・県と連携して担い手の育成と支援に取り組み, 新たに7経営体を認定新規就農者として認定した。また, 認定農業者については, 経営の安定や規模拡大に寄与した。</p> <p>引き続き, 認定新規就農者及び認定農業者の経営の安定と所得の向上を図る取組を進め, 地域農業の維持発展をめざす。</p>					

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 農政課
6	1	3		

事業名	農畜産物の生産力強化事業（農産物）				
-----	-------------------	--	--	--	--

事業区分	継続事業（拡充）	第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」
------	----------	------------------------------

節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))	31,600	27,347	0	4,253	87.0%
	②				0	
	③				0	
	④				0	
	⑤				0	

補正 区分	6月補正	12月補正	○	⑥ (①~⑤の計) →	27,347	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正		⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →	0	該当/頁 208
	臨時会 補正			⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →	27,347	該当/頁 209

100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ) 振興作物産地化推進事業の申請予定者が申請を取り止めたため。また、果樹・花き生産振興支援事業について、申請が見込みを下回ったため。


歳入に関する 項目	決算額 (⑥)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和4年度 特定財源 内訳	27,347	0	0	0	0	27,347
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金等その他					

事業内容及びめざした目的 (具体的に) 市の振興作物及び地域の特性を生かした農産物の生産振興を図るとともに、地産地消及び6次産品化を推進することで、産地としての競争力の強化と経営の多角化を進め、市内農家の農業所得の向上と経営の安定を図る。

事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>○振興作物産地化推進支援事業 6,988,000円 補助件数：アスパラガス2件, 白ねぎ1件, ほうれんそう1件 新規植栽面積：100.3a</p> <p>○果樹・花き生産振興支援事業 4,688,000円 補助件数：2件 新規植栽面積：78.2a</p> <p>○麦・大豆等生産振興推進事業 10,492,000円 補助件数：42件 対象作物面積：105ha</p> <p>○6次産品化支援事業 1,691,000円 補助件数：施設の増改築2件, 商品開発・パッケージデザイン等1件</p>	 <p>アスパラガスの植栽条件整備</p>
	<p>別添資料等 無 (事業一覧等)</p> <p>○地産地消応援事業 3,488,000円 補助件数：野菜9件, 果樹1件</p>	 <p>ぶどう棚の整備</p>

成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか

振興作物産地化推進支援事業及び果樹・花き生産振興支援事業の2事業で、合計178.5aの新規植栽に対して補助を行い、振興作物の作付の拡大につながった。
 麦・大豆等生産振興推進事業では、105haの水田の有効活用と地域特産品（山の芋、カーターピーナッツ）の生産維持・振興が図られた。
 6次産品化応援事業では、自ら生産した農産物を加工し、付加価値の向上、経営の高度化につながった。
 地産地消応援事業では、ハウス整備や機械導入の支援を行うことで、農産物直売所等への出荷が促進された。

款	項	目	担当部局・課名		産業振興部 農政課			
6	1	5						
事業名			農畜産物の生産力強化事業（畜産）					
事業区分			第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」					
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
事業 (経費) 内の主 な費目	①	負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		21,000	18,228	0	2,772	87.0%
	②						0	
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		18,228	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	212	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		18,228	該当/頁	213	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			飼料価格の高騰等により, 乳牛の増頭・更新が当初の見込みを下回ったため。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	18,228	0	0	0	0	18,228		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	<p>和牛飼養農家の, 増頭や規模拡大・生産性の向上を図るとともに, 和牛の改良増殖を推進することで「みよし和牛」をブランド化し, 収益性の高い畜産経営の確立に資する。</p> <p>また, 酪農家の年中無休状態の解消と経営基盤の強化を図り, 本市における酪農の維持発展を図る。</p>							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>○畜産経営支援事業 4,854,900円 牛舎整備事業 2,353,000円(新築1件・増築1件) 堆肥舎整備事業 500,000円(1件) 水田放牧促進事業 1,400,000円 (放牧牛7頭・電気牧柵1件) 肉用牛ヘルパー利用助成事業 601,900円 (16戸)</p> <p>○和牛改良増進事業 6,055,000円 優秀繁殖雌牛導入事業 900,000円 (5頭) 優秀繁殖雌牛保留事業 3,600,000円 (40頭) 優秀受精卵移植事業 55,000円 (3頭) ゲノム育種価検査事業 100,000円 (10頭) 肥育和牛導入支援事業 1,400,000円 (14頭)</p> <p>○酪農経営支援事業 7,317,700円 酪農ヘルパー利用助成事業 4,017,700円 (11戸) 乳用牛増頭・更新促進事業 3,300,000円 (24頭)</p>							
別添資料等 無 (事業一覧等)	 <p>みよし和牛販売の様子</p>							
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	<p>肉用牛について, 昨年4月から販売開始された「みよし和牛」は大変好評であり, 令和4年度は18頭のみよし和牛が販売されるなど, これまでのブランド化に向けた取組の成果が表れている。</p> <p>また, 酪農についても, 飼料価格の高騰等の影響により, 厳しい経営環境が続いている中でも一定数の増頭・更新が図られた。</p> <p>引き続き, 経営基盤の安定化や労働力の確保のため, 牛の改良による所得向上やICTを活用した省力化等の取組を進めていく。</p>							

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 農政課			
6	3	1	事業名 ひろしまの森づくり事業（里山林整備事業）				
事業区分			継続事業	第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」			
節名称			予算現額	決算額			
事業 (経費) 内の主 な費目	①	報償費（①委員等謝礼）	54	24	0	30	44.0%
	②	需用費（①消耗品費）	300	300	0	0	100.0%
	③	役務費（①通信運搬費）	50	50	0	0	100.0%
	④	委託料（①業務委託料（物件費））	33,000	30,452	0	2,548	92.0%
	⑤	負担金、補助及び交付金（⑥補助金（建設単独））	3,900	3,900	0	0	100.0%
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計）		34,726	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入		13	該当/頁	218
	臨時会補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額		34,739	該当/頁	221
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）			地元調整の結果，里山林整備業務委託の事業量が，当初の見込みより減少したため。				
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	34,739	0	34,738	0	0	1	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金	ひろしまの森づくり事業補助金（里山林整備事業）					
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	ひろしまの森づくり県民税を財源として，里山林の整備，森林・林業体験活動，間伐材の利用等，ハード・ソフト両面において，市民からの提案事業への支援を行うことで，里山林の荒廃防止と景観の保全を図り，里山林を地域の財産として活用できるよう整備を行う。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<ul style="list-style-type: none"> ○みよしの森づくり協議会委員謝礼 24,000円 ○消耗品費 299,960円 ○郵送料 50,000円 ○里山林整備事業委託料 30,452,000円 (9地区, 13.9ha) 三次地方森林組合：11,341,000円 (5地区, 5.87ha) 甲奴郡森林組合：19,111,000円 (4地区, 8.03ha) ○里山林整備活動等補助金 3,900,000円 森林・林業体験活動支援事業補助金 1,503,000円 (8団体, 参加者519名) 里山保全活用支援事業補助金 2,397,000円 (7団体) ○普通旅費 12,040円 						
	 <p>地域団体による里山林の整備活動 (整備後はシイタケの植菌を体験)</p>		 <p>荒廃竹林の伐採活動</p>				
別添資料等	無 (事業一覧等)						
成果/評価 * 事業を執行したことにより，どのような成果や効果をもたらしたのか	里山林の整備を行い，里山が持つ多面的機能の維持・増進が図られた。また，体験活動等により，環境保全や森林の重要性について，市民や児童・生徒の理解が深まった。						

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 農政課			
6	3	1					
事業名			ひろしまの森づくり事業（環境貢献林整備事業）				
事業区分			第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」				
事業区分			継続事業				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 報酬（④会計年度任用職員報酬）		1,134	1,134	0	0	100.0%
	② 職員手当等（⑬一般期末手当）		241	227	0	14	94.0%
	③ 需用費（①消耗品費）		105	105	0	0	100.0%
	④ 委託料（①業務委託料（物件費））		1,485	1,485	0	0	100.0%
	⑤ 負担金、補助及び交付金（⑥補助金（建設単独））		32,160	32,160	0	0	100.0%
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →		35,111	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	218
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 →		35,111	該当/頁	221
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）							
歳入に関する 項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	35,111	0	35,111	0	0	0	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金	ひろしまの森づくり事業補助金（環境貢献林整備事業）					
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	ひろしまの森づくり県民税を財源として、15年以上手入れがされず放置され、緊急に整備が必要な民有人工林について、森林の公益的機能を持続的に発揮させるために、間伐や被害木の伐倒整理等を行う。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○林業振興事業支援員の任用 1,360,800円（1名、報酬・期末手当）						
	○消耗品費 105,000円						
別添資料等 無 (事業一覧等)	○環境貢献林整備推進調査委託料 1,485,000円 三次地方森林組合 1,320,000円（80ha） 甲奴郡森林組合 165,000円（10ha）						
	○環境貢献林整備事業補助金（間伐等に対する補助） 32,160,000円 三次地方森林組合 29,120,000円（67.84ha） 甲奴郡森林組合 3,040,000円（7.6ha）						
施業前の暗い林分			施業後の明るい林分				
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	手入れ不足で荒廃した民有人工林の間伐を行うことで、森林の健全化、土砂流出等の森林災害の防止が図られた。						

款	項	目									
6	3	1	担当部局・課名	産業振興部 農政課							
事業名			森林経営管理事業								
事業区分			第 3 節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」								
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%				
事業 (経費) 内の主 な費目	① 報酬 (④会計年度任用職員報酬)		4,226	3,773	0	453	89.0%				
	② 職員手当等 (⑬一般期末手当)		890	755	0	135	85.0%				
	③ 旅費 (①費用弁償)		248	196	0	52	79.0%				
	④ 委託料 (①業務委託料 (物件費))		54,500	53,690	0	810	99.0%				
	⑤ 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		12,000	11,744	0	256	98.0%				
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		70,158	決算に関する説明書					
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	218				
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		70,158	該当/頁	221				
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)											
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳			一般財源					
	70,158		国庫支出金	0	県支出金	0	市債	0	負担金等その他	46,966	23,192
	令和4年度 特定財源 内訳		財源区分								
			国庫支出金								
			県支出金								
		負担金等その他									
		森林環境譲与税基金繰入金									
事業内容及び めざした目的 (具体的に)			森林所有者に対し, 所有森林の経営管理に係る意向調査を実施し, 森林所有者自らが経営管理を実行できない場合に, 市が森林経営の委託を受けることで, 林業経営の効率化と森林資源の適正な管理を図った。 また, 公共施設への倒木被害等の未然防止を目的として, アクセス道周辺の森林整備を行うとともに, 住宅等へ被害を及ぼす可能性がある危険木の伐採に対する支援を行い, 市民生活の安全確保を図った。								
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等			○地域林政アドバイザーの任用 4,723,200円 (2名, 報酬・期末手当・費用弁償 (通勤手当))								
			○森林管理業務委託料 13,217,600円 保育間伐 (2地区, 34.34ha) 12,898,600円 (吉舎町檜, 甲奴町有田・抜湯) 森林巡視調査 (1地区, 13.3ha) 319,000円 (三良坂町灰塚)								
			○伐採業務委託料 34,203,400円 公共施設等周辺森林整備業務 (4地区, 2,220m) 34,203,400円 主要地方道府中世羅三和線, 市道神杉112号線, 市道仁賀212号線, 県道青河江田川之内線)								
			○森林経営管理調査業務委託料 6,268,900円 意向調査 (2地区, 189.93ha) 4,831,200円 (甲奴町太郎丸・抜湯, 布野町戸河内・上布野・下布野) 現況調査 (2地区, 13.07ha) 1,437,700円 (君田町東・西入君, 甲奴町有田・太郎丸)								
別添資料等 無 (事業一覧等)			○危険木等伐採事業補助金 11,744,000円 (32件)								
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか			森林林業に関する専門知識を有する県職員OB 2 名を地域林政アドバイザーとして雇用し, 計画的に業務を実施することで, 林業経営の効率化と森林資源の適正な管理が図られた。 市が, 森林所有者から経営管理権の委託を受け, 手入れがされていない森林の保育間伐や巡視を行うことで, 森林が持つ多面的・公益的な機能の維持向上が図られた。 また, 公共施設へのアクセス道周辺の森林整備を行うとともに, 民家に近い危険木の伐採を支援することで, 市民の安全な暮らしの確保につながった。 特に, 危険木の伐採については, 市民のニーズが高いため, 今後も継続して事業を実施していく必要がある。								



森林經營管理業務（保育間伐）




伐採業務（公共施設等周辺森林整備）



危険木等伐採事業

款	項	目	担当部局・課名		
2	1	3	産業振興部 農政課		
事業名			森林環境保全直接支援事業（市有林）		
事業区分		継続事業	第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」		
節名称			予算現額	決算額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料（①業務委託料（物件費））		7,223	7,223	
	②				
	③				
	④				
	⑤				
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） → 7,223		
	9月補正	3月補正 ○	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 → 0		
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 → 7,223		
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）					
歳入に関する 項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和4年度 特定財源 内訳	7,223	0	4,911	0	2,312
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金	森林環境保全直接支援事業補助金			
	負担金等その他				
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	森林が持つ多面的機能を発揮させるため、間伐等の森林施業及びこれと一体となった森林作業道の開設を行う。				
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○搬出間伐 3,769,700円 作木地区 3,769,700円 (1地区, 6.47ha)				
	○路網整備 3,452,900円 作木地区熊見線 3,452,900円 (1地区, 1,299m)				
別添資料等 無 (事業一覧等)					
	路網整備		間伐後の林内		
					
間伐材搬出状況					
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	計画的な施業により、森林が持つ多面的機能の保持増進が図られ、また、市有林の搬出間伐により、間伐材売上の収益が得られた。 引き続き、森林組合等関係機関と連携し、計画的に事業を実施していく。				

款	項	目	担当部局・課名		
6	3	4	産業振興部 農政課		
事業名			森林環境保全直接支援事業（分収林）		
事業区分			継続事業 第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」		
節名称			予算現額	決算額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料（①業務委託料（物件費））		32,480	28,864	
	②				
	③				
	④				
	⑤				
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） → 28,864		
	9月補正	3月補正 ○	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 → 0		
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 → 28,864		
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）			事業地の精査により、当初見込んでいた搬出間伐における出材積量の減少と保育間伐における現地の立木本数・胸高直径の減少及び森林作業道における土工量（切土・盛土）の減少したため。		
歳入に関する 項目	決算額 (⑨)		特定財源内訳		
			国庫支出金	県支出金	市債
	28,864		0	23,682	5,000
	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称		
	国庫支出金				
令和4年度 特定財源 内訳	県支出金		森林環境保全直接支援事業補助金		
	負担金等その他				
			一般財源		
			182		
事業内容及び めざした目的 (具体的に)			森林が持つ多面的機能を発揮させるため、間伐等の森林施業及びこれと一体となった森林作業道の開設等を行う。		
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○搬出間伐 18,188,500円 (8地区, 34.02ha) 君田町 10,826,200円 (6地区, 19.74ha) 西河内町 5,427,400円 (1地区, 9.18ha) 粟屋町 1,934,900円 (1地区, 5.10ha)				
	○路網整備 3,878,600円 (3地区, 1,590m) 君田町 3,878,600円 (3地区 1,590m)				
	○保育間伐 6,796,900円 (4地区, 31.16ha) 君田町 2,233,000円 (2地区, 10.85ha) 東河内町 1,408,000円 (1地区, 7.46ha) 西河内町 3,155,900円 (1地区, 12.85ha)				
	  				
別添資料等 無 (事業一覧等)					
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか			分収造林の搬出間伐を行い、間伐材の売り上げの収益を所有者と市で分収するとともに、計画的な施業により、森林が持つ多面的機能の保持増進が図られた。 引き続き、地権者と協議を行い、計画的に事業を実施していく。		

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 農政課			
6	1	3					
事業名			(仮称) みよしアグリパーク整備事業				
事業区分	継続事業		第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料 (①業務委託料 (物件費))		6,000	5,500	0	500	92.0%
	②						
	③						
	④						
	⑤						
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		5,500	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	208
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		5,500	該当/頁	209
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)							
歳入に関する 項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	5,500	0	0	0	0	5,500	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金						
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	官民連携手法により、トレッタみよし周辺に(仮称)みよしアグリパークを整備することで、農畜産物の魅力発信、観光交流の促進など、魅力あるエリア開発を進める。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>○官民連携手法調査業務委託料 5,500,000円</p> <p>市内外事業者39社へ参画意向調査を実施 うち関心度の高かった5社に個別ヒアリングを実施 等</p>  <p>(仮称) みよしアグリパーク整備予定地</p>						
別添資料等 無 (事業一覧等)							
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	<p>官民連携手法調査により、県内外の民間事業者等から意見や提案の聞き取りを行うなど、今後の事業展開につながる取組を行った。</p> <p>新たに2名の用地交渉が成立し、用地取得の進捗率は82.5%となった。(残る用地は3名5,922㎡)</p>						

款	項	目	担当部局・課名					
6	1	3	産業振興部 農政課					
事業名			薬用作物等栽培促進事業					
事業区分			第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」					
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
事業 (経費) 内の主 な費目	①	負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		2,000	1,392	0	608	70.0%
	②						0	
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		1,392	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	208	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		1,392	該当/頁	209	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	1,392	0	0	0	0	1,392		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	地域資源を活用した薬用作物の産地化をめざし、薬用作物の試験栽培、販路の確保等を行う。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○薬用作物等栽培促進事業補助金 1,391,339円 三次市薬用作物等栽培研究会に対する補助金 試験栽培関係費, 視察研修費など 栽培者研修会 (新規栽培者募集含む) の開催 収穫物を試験栽培契約先 (薬品メーカー) にサンプル出荷							
								
	栽培中のヒロハセネガ	収穫後のヒロハセネガ根	研修会の様子					
別添資料等 無 (事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	共同研究契約を締結している, (国) 医薬基盤・健康・研究所及び東京農業大学とともに, 本市に適した栽培技術の確立に向け, 栽培者研修会等を実施した。また, 薬品メーカーとの試験栽培契約のもと, 新たな生産者も加わり, ヒロハセネガとカノコソウの生産拡大に向けた取組を推進した。引き続き, 新規栽培者の拡大, 既存栽培者の栽培面積の拡大を図り, 本契約栽培の締結をめざしていく。							

款	項	目	担当部局・課名				
6	1	3	産業振興部 農政課				
事業名			中山間地域等直接支払交付金				
事業区分			第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」				
事業区分			継続事業				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑨交付金)		498,000	497,439	0	561	100.0%
	② 使用料及び賃借料 事務機器等借上料		2,333	2,332	0	1	100.0%
	③ 役務費 通信運搬費		198	198	0	0	100.0%
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		499,969	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正 ○	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	210
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		499,969	該当/頁	211
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)							
歳入に関する 項目	決算額 (⑩)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	499,969	0	374,742	0	0	125,227	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金	中山間地域等直接支払補助金, 中山間地域等直接支払推進交付金					
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	農業生産条件の不利な中山間地域において, 集落等を単位として, 農用地を維持・管理していくための取り決め (協定) に基づき, 農業生産活動などを行う場合に面積に応じて補助金を交付する。						
事業実績	<p>負担金, 補助及び交付金 (⑨交付金) 497,438,685円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集落協定 225件 482,367,095円 ・個別協定 10件 15,071,590円 ・協定面積 3,373ha 						
(詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等							
別添資料等	無						
(事業一覧等)							
成果/評価	* 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか						
	協定に基づく農業生産活動により, 農用地の維持管理が図られた。						

農道側溝の泥上げ

水路清掃

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 農政課				
6	2	1						
事業名			多面的機能支払交付金					
事業区分			第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」					
事業区分			継続事業					
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
事業 (経費) 内の主 な費目	①	負担金, 補助及び交付金 (⑨交付金)		180,700	180,680	0	20	100.0%
	②	負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		3,100	2,745	0	355	89.0%
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		183,425	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正 ○	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		3,026	該当/頁	214	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		186,451	該当/頁	217	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑩)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	186,451	0	138,575	0	0	47,876		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金	多面的機能支払補助金						
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	農業・農村の有する国土の保全, 自然環境の保全などの多面的機能の維持・発揮を図るために地域の共同活動に補助する。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>負担金, 補助及び交付金 (⑨交付金) 180,679,908円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農地維持 159件 協定農地 3,579ha 105,776,150円 ・資源向上 (共同) 154件 協定農地 3,493ha 62,398,518円 ・資源向上 (長寿命化) 9件 協定農地 284ha 12,505,240円 							
別添資料等 無 (事業一覧等)								
鳥獣害防護柵の設置・保守管理	用水路の泥上げ							
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	地域資源の適切な保全管理の実施。							

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 農政課
6	2	2		

事業名	小規模農業基盤整備事業				
-----	-------------	--	--	--	--

事業区分	継続事業	第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」
------	------	------------------------------

節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料 (④調査測量設計監理等委託料)	48,685	6,765	26,406	15,514	14.0%
	② 工事請負費 (①工事請負費)	491,876	294,988	70,283	126,605	60.0%
	③ 補助金 (建設単独)	27,500	26,870	0	630	98.0%
	④				0	
	⑤				0	

補正 区分	6月補正	12月補正	○	⑥ (①~⑤の計) →	328,623	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正	○		⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →	
	臨時会補正			⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →	330,759	該当/頁 217

100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)	委託料及び工事請負費が見込みを下回ったため。
--------------------------	------------------------

歳入に関する項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和4年度特定財源内訳	330,759	0	198,333	42,200	44,824	45,402
財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
国庫支出金						
県支出金	ため池緊急整備事業費補助金, 農地耕作条件改善事業補助金 外1件					
負担金等その他	小規模農業基盤整備事業費分担金					

事業内容及びめざした目的 (具体的に)	地域農業の振興を図るため、危険度が高く緊急性の高いため池の整備、担い手への農地の集積・集約化を推進するための農業水利施設、農地造成等の整備、施設の機能低下が生じている農業水利施設の機能回復を図る。
---------------------	--

事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	委託料 (④調査測量設計監理等委託料) 6,765,000円					
	工事請負費 (①工事請負費) 294,988,000円					
	区分	事業名	地区名	事業概要	委託料 (円)	工事請負費 (円)
	【現年】	ため池緊急整備・老朽ため池補強事業	櫻鞠池ほか	工事2件, 測量設計5件	2,376,000	4,948,900
			農地耕作条件改善事業	酒屋第2団地地区	ブドウ園地整備	396,000
		農業水路等長寿命化・防災減災事業	三次第4地区	水路及び農地整備	550,000	23,608,200
			宇賀掛谷地区	農地整備	473,000	14,184,100
			酒屋第2地区	パイプライン改修	451,000	
			岡西地区	パイプライン改修	352,000	
	その他 (流域治水)	八次地区	頭首工改修	363,000	406,000	
秋町地区	ため池利用検討	1,298,000				
【繰越】	ため池緊急整備・老朽ため池補強事業	奥原池ほか	工事2件		4,328,500	
		農地耕作条件改善事業	酒屋第2団地地区	ブドウ園地整備	506,000	87,953,500
	農業水路等長寿命化・防災減災事業	三次第4地区	農地整備		16,514,000	
		宇賀掛谷地区	農地整備		5,100,000	
		酒屋第2地区	パイプライン改修		39,633,300	
岡西地区	パイプライン改修		18,011,500			
【事故繰越】	農業水路等長寿命化・防災減災事業	八次地区	頭首工改修		24,200,000	
別添資料等	計					6,765,000 294,988,000

別添資料等	無
(事業一覧等)	負担金, 補助及び交付金 (⑥補助金 (建設単独)) 26,870,000円 ・小規模農業用施設等改良事業 54件 26,870,000円

成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	農業基盤の整備により、農業水利施設の長寿命化、維持管理コスト・労力の低減が図られ生産意欲向上が図られた。
--	--

款	項	目	担当部局・課名		産業振興部 農政課			
6	2	2						
事業名			県営事業負担金					
事業区分			継続事業		第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」			
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
事業 (経費) 内の主 な費目	①	負担金, 補助及び交付金 (④負担金 (その他))		55,739	27,739	27,994	6	50.0%
	②						0	
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	○	⑥ (①~⑤の計) →		27,739	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	○	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	216
	臨時会補正			⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		27,739	該当/頁	219
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	27,739	0	0	15,400	56	12,283		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他	県営土地改良事業費分担金						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	県が実施する健全度が低いと判定されたため池の整備工事, ほ場整備事業に係る測量設計, 事前調査に対して負担金を支出する。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	負担金, 補助及び交付金 (④負担金 (その他)) 27,739,000円							
	・農村地域防災減災事業 (ため池等整備事業) 11,582,000円							
		事業費			負担額			
	【現年】	狩又池	26,000円		1,000円 (市7%)			
		大池	1,134,000円		79,000円 (市7%)			
		蓮池	2,035,000円		142,000円 (市7%)			
		奥の谷池	13,000円		0円 (市7%)			
		新池・下池	7,700,000円		539,000円 (市7%)			
	【繰越】	狩又池	54,974,000円		3,848,000円 (市7%)			
		大池	50,000,000円		3,500,000円 (市7%)			
	蓮池	13,500,000円		945,000円 (市7%)				
【事故繰越】	狩又池	28,073,000円		2,528,000円 (市7%, 地元2%)				
	・農地中間管理機構関連農地整備事業 16,157,000円							
【現年】	小文地区	35,780,000円		1,788,000円 (市5%)				
	宇賀地区	10,600,000円		1,060,000円 (市10%)				
別添資料等	宇賀地区 (単県)	3,954,100円		1,977,000円 (市50%)				
無	大力谷地区 (単県)	15,499,000円		7,749,000円 (市50%)				
(事業一覧等)	【繰越】	小文地区	71,664,100円	3,583,000円 (市5%)				
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	県営事業のため池整備, ほ場整備に対して負担金を支出することにより農業生産基盤の強化が図られた。							



狩又池



小文地区

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 農政課														
6	2	3	事業名 県営事業負担金（備北南部地区広域営農団地農道整備事業）															
事業区分			継続事業	第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」														
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%											
事業 (経費) 内の主 な費目	①	負担金，補助及び交付金（④負担金（その他））		12,818	12,818	0	0	100.0%										
	②						0											
	③						0											
	④						0											
	⑤						0											
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →		12,818	決算に関する説明書												
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁 218												
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 →		12,818	該当/頁 219												
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）																		
歳入に関する 項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源												
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他													
令和4年度 特定財源 内訳	12,818	0	0	12,100	0	718												
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称																
	国庫支出金																	
	県支出金																	
	負担金等その他																	
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	県が実施する備北南部地区広域営農団地農道整備事業に対して負担金を支出する。																	
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	負担金，補助及び交付金（④負担金（その他））12,818,000円 ・備北南部地区広域営農団地農道整備事業（備北南部2期地区）																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>事業費</th> <th>負担額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【現年】</td> <td>17,000,000円</td> <td>1,700,000円（市10%）</td> </tr> <tr> <td>【繰越】</td> <td>111,180,000円</td> <td>11,118,000円（市10%）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td>12,818,000円</td> </tr> </tbody> </table>								事業費	負担額	【現年】	17,000,000円	1,700,000円（市10%）	【繰越】	111,180,000円	11,118,000円（市10%）		計
	事業費	負担額																
【現年】	17,000,000円	1,700,000円（市10%）																
【繰越】	111,180,000円	11,118,000円（市10%）																
	計	12,818,000円																
別添資料等 無 (事業一覧等)	 <p>備北南部2期地区（春木～藤根原区間）</p>																	
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	道路網整備により、農産物の加工・販売の推進，団地間，施設間の連携強化が図られる。																	

款	項	目	担当部局・課名		産業振興部 農政課			
6	3	2						
事業名			林道整備事業					
事業区分			第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」					
事業区分			継続事業					
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
事業 (経費) 内の主 な費目	①	工事請負費 (①工事請負費)		67,575	53,068	14,026	481	79.0%
	②	委託料 (④調査測量設計監理等委託料)		7,544	6,490	0	1,054	86.0%
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		59,558	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		656	該当/頁	220	
	臨時会補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		60,214	該当/頁	223	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			委託料が見込みを下回ったため。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	60,214	0	37,582	21,100	0	1,532		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金	森林環境保全整備事業補助金, 林道改良事業費補助金						
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	間伐などの森林施業を計画的に促進するため、林道の開設を行う。また、落石が発生している林道の法面を改良することで通行の安全確保を図る。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	工事請負費 (①工事請負費) 53,068,000円							
	委託料 (④調査測量設計監理等委託料) 6,490,000円							
			工事請負費	委託料				
【現年】	・林業専用道山家線 (開設)	7,990,000円	946,000円					
	・林道比和新庄線 (法面改良)	10,010,000円						
【繰越】	・林業専用道山家線 (開設)	19,800,000円	792,000円					
	・林道比和新庄線 (法面改良)	15,268,000円	4,752,000円					
	計	53,068,000円	6,490,000円					
別添資料等 無 (事業一覧等)								
	林業専用道山家線 (開設)		林道比和新庄線 (法面改良)					
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	間伐などの森林施業を計画的に促進するため、林業専用道の開設を実施した。また、落石が発生していた林道の法面を改良することで通行の安全確保することができた。							

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 農政課			
6	3	2	事業名 幹線林道比和・新庄線整備事業				
事業区分			継続事業	第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」			
節名称			予算現額	決算額			
事業 (経費) 内の主 な費目	① 補償, 補填及び賠償金 (①補償金)		1,000	0	0	1,000	0.0%
	② 負担金, 補助及び交付金 (④負担金 (その他))		16,796	6,834	9,491	471	41.0%
	③ 負担金, 補助及び交付金 (⑥負担金 (建設単独))		12,781	12,781	0	0	100.0%
	④ 負担金, 補助及び交付金 (①負担金 (補助金))		2,942	2,941	0	1	100.0%
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		22,556	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正 ○	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	222
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		22,556	該当/頁	223
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			負担金 (補償金) が見込みを下回ったため。				
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	22,556	0	0	6,700	46	15,810	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金						
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	県が実施する幹線林道比和・新庄線整備事業に対して負担金を支出する。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	負担金, 補助及び交付金 (①負担金 (補助費)) 2,941,402円 ・旧緑資源幹線林道事業 賦課金 2,941,402円						
	負担金, 補助及び交付金 (④負担金 (その他)) 6,834,000円 ・幹線林道比和・新庄線整備事業 事業費 負担額 【現年】 13,046,000円 651,000円 (市5%) 【繰越】 123,684,000円 6,183,000円 (市5%)						
	負担金, 補助及び交付金 (⑥負担金 (建設単独)) 12,780,916円 ・幹線林道比和・新庄線 受益者賦課金に係る補助金 12,780,916円						
別添資料等	無 (事業一覧等)						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	森林の適切な管理や流通促進のための林道網を整備することにより森林資源の利活用が推進されるとともに, 生活道としての地域振興に寄与する。						



比和・新庄線 (明谷工区)

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 農政課				
6	3	3	事業名 小規模崩壊地復旧事業					
事業区分			継続事業	第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
事業 (経費) 内の主 な費目	①	工事請負費 (①工事請負費)		152,953	90,110	43,600	19,243	59.0%
	②	委託料 (④調査測量設計監理等委託料)		1,104	1,067	0	37	97.0%
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		91,177	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		5,376	該当/頁	222	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		96,553	該当/頁	223	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			工事請負費が見込みを下回ったため。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	96,553	0	45,585	29,600	12,947	8,421		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金	小規模崩壊地復旧事業費補助金						
	負担金等その他	小規模崩壊地復旧事業費分担金						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	人家裏山の山林崩壊の復旧または崩壊を予防する。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	工事請負費 (①工事請負費) 90,110,400円 委託料 (④調査測量設計監理等委託料) 1,067,000円 ・治山復旧事業							
			工事請負費	委託料				
【現年】	工事13件	測量設計3件	40,528,800円	1,067,000円				
【繰越】	工事 6件		36,319,600円					
【事故繰越】	工事 2件		13,262,000円					
	計		90,110,400円	1,067,000円				
別添資料等 無 (事業一覧等)								
	羽出庭6地区 (ふとんかご)		羽出庭9地区 (ブロック積)					
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	人家の裏山の崩壊や浸食などによって危険となっている箇所について、治山復旧工事を行うことにより、安全の確保を図ることができた。							

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 農政課				
11	1	1						
事業名			現年災害農地復旧事業					
事業区分			第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」					
事業区分			継続事業					
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
事業 (経費) 内の主 な費目	①	委託料 (④調査測量設計監理委託料)		6,000	5,346	0	654	89.0%
	②	工事請負費 (①工事請負費)		142,342	71,584	42,216	28,542	50.0%
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		76,930	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正 ○	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		78	該当/頁	294	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		77,008	該当/頁	295	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			工事請負費が見込みを下回ったこと及び国県費の減額のため。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	77,008	0	72,757	0	2,556	1,695		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金	現年災害農地復旧費補助金						
	負担金等その他	現年災害農地復旧費分担金						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	大雨により被災した農地を復旧することで、農業基盤の維持を図る。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	委託料 (④調査測量設計監理委託料) 5,346,000円 【現年】 ・令和4年7月豪雨災害 農地災害査定測量設計業務 1契約, 1地区 924,000円 ・令和4年台風14号災害 農地災害査定測量設計業務 1契約, 3地区 4,422,000円 計 5,346,000円							
	工事請負費 (①工事請負費) 71,583,700円 【繰越】 ・R3年災 29件 71,583,700円							
別添資料等	無							
(事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	農地の災害復旧工事を行うことにより、農業生産力の維持や農業経営力の安定及び農家負担の軽減が図られた。							

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 農政課				
11	1	1						
事業名			過年災害農地復旧事業					
事業区分			第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」					
事業区分			継続事業					
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
事業 (経費) 内の主 な費目	①	委託料 (④調査測量設計監理委託料)		6,710	6,644	0	66	99.0%
	②	工事請負費 (①工事請負費)		110,212	42,390	27,460	40,362	38.0%
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	○	⑥ (①~⑤の計) →		49,034	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正		⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	294
	臨時会 補正			⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		49,034	該当/頁	295
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			工事請負費が見込みを下回ったため。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	49,034	0	49,194	0	3,300	-3,460		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金	過年災害農地復旧費補助金						
	負担金等その他	過年災害農地復旧費分担金						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	大雨により被災した農地を復旧することで、農業基盤の維持を図る。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	委託料 (④調査測量設計監理委託料) 6,644,000円 【現年】 ・令和3年災 農地災害実施設計書作成業務 2契約, 87件 6,644,000円							
	工事請負費 (①工事請負費) 42,390,200円 【現年】 ・R3年災 9件, 修繕対応 3件 5,754,700円 【繰越】 ・H30災 2件, R2年災 9件 36,635,500円 計 42,390,200円							
別添資料等	無							
	(事業一覧等)							
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	農地の災害復旧工事を行うことにより、農業生産力の維持や農業経営力の安定及び、農家負担の軽減が図られた。							



R3災 波多野 (田) : ブロック積



R3災 水永 (田) : ふとんかご

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 農政課				
11	1	2						
事業名			現年災害農業施設復旧事業					
事業区分			第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」					
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
事業 (経費) 内の主 な費目	①	委託料 (④調査測量設計監理委託料)		5,978	5,445	0	533	91.0%
	②	工事請負費 (①工事請負費)		224,600	135,304	69,844	19,452	60.0%
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		140,749	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正 ○	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		2,502	該当/頁 294		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		143,251	該当/頁 297		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			工事請負費が見込みを下回ったこと及び国県費の減額のため。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	143,251	0	110,130	0	0	33,121		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金	現年災害農業施設復旧費補助金						
	負担金等その他	現年災害農業施設復旧費分担金						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	大雨により被災した農業施設を復旧することで、農業基盤の維持を図る。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	委託料 (④調査測量設計監理委託料) 5,445,000円 ・令和4年8月豪雨災害 農業用施設災害査定測量設計業務 1契約, 1地区 1,925,000円 ・令和4年台風14号災害 農業用施設災害査定測量設計業務 1契約, 3地区 3,520,000円 計 5,445,000円							
	工事請負費 (①工事請負費) 135,303,800円 【現年】・R3年災修繕 1件 1,298,000円 【繰越】・R3年災 33件, パイプライン緊急修繕 1箇所 (3契約) 134,005,800円 計 135,303,800円							
別添資料等	無							
								
	R3災 新開第1 (頭首工)		R3災 渡邊 (水路)					
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	農業施設の災害復旧工事を行うことにより、農業生産力の維持や農業経営力の安定及び、農家負担の軽減が図られた。							

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 農政課				
11	1	2						
事業名			過年災害農業施設復旧事業					
事業区分			第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」					
事業区分			継続事業					
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
事業 (経費) 内の主 な費目	①	委託料 (④調査測量設計監理委託料)		8,360	8,261	0	99	99.0%
	②	工事請負費 (①工事請負費)		313,615	207,750	38,367	67,498	66.0%
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	○	⑥ (①~⑤の計) →		216,011	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正		⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	296
	臨時会 補正			⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		216,011	該当/頁	297
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			工事請負費が見込みを下回ったため。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	216,011	0	227,298	0	3,859	-15,146		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金	過年災害農業施設復旧費補助金						
	負担金等その他	過年災害農業施設復旧費分担金						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	大雨により被災した農業施設を復旧することで、農業基盤の維持を図る。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	委託料 (④調査測量設計監理委託料) 8,261,000円 【現年】 ・令和3年災 農業用施設実施設計書作成業務 2契約, 41件 8,261,000円							
	工事請負費 (①工事請負費) 207,750,300円 【現年】 ・H30年災 2件, R2年災 2件, R3年災 7件 32,349,099円 【繰越】 ・H30年災 5件, R2年災 11件, R3年災 1件 93,708,401円 【事故繰越】 ・H30年災 3件 81,692,800円 計 207,750,300円							
別添資料等	無 (事業一覧等)							
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	農業施設の災害復旧工事を行うことにより、農業生産力の維持や農業経営力の安定及び、農家負担の軽減が図られた。							



R2災 陣山 (ため池)



H30災 相ヶ谷 (ため池)

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 農政課
11	1	3		

事業名	現年災害林業施設復旧事業
-----	--------------

事業区分	継続事業	第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」
------	------	------------------------------

節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料 (④調査測量設計監理委託料)	990	0	0	990	0.0%
	② 工事請負費 (①工事請負費)	38,000	19,223	16,251	2,526	51.0%
	③				0	
	④				0	
	⑤				0	
補正 区分	6月補正					
	12月補正					
	9月補正					
臨時会 補正						
⑥ (①~⑤の計) →				19,223		決算に関する説明書
⑦ その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →				6		該当/頁 296
⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →				19,229		該当/頁 297

100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)	工事請負費が見込みを下回ったため。
--------------------------	-------------------

歳入に関する項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和4年度 特定財源 内訳	19,229	0	15,816	0	0	3,413
財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
国庫支出金						
県支出金	現年災害林業施設復旧費補助金					
負担金等その他						

事業内容及びめざした目的 (具体的に)	大雨により被災した林業施設を復旧することで、林業基盤の維持を図る。
---------------------	-----------------------------------

事業実績	委託料 (④調査測量設計監理委託料) 0円
	工事請負費 (①工事請負費) 19,222,500円
(詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	工事請負費
	【繰越】 東山線 2,185,700円
	保鬼線 6,593,400円
	横谷高暮線 10,443,400円
	計 19,222,500円
別添資料等	無
(事業一覧等)	



保鬼線



横谷高暮線

成果/評価	* 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか
	林道の災害復旧工事を行うことにより、林業に必要な通行の確保が図られた。

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 農政課				
11	1	3						
事業名			過年災害林業施設復旧事業					
事業区分			第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」					
事業区分			継続事業					
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
事業 (経費) 内の主 な費目	①	委託料 (④調査測量設計監理委託料)		4,928	4,928	0	0	100.0%
	②	工事請負費 (①工事請負費)		25,845	0	25,845	0	0.0%
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		4,928	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁 296		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		4,928	該当/頁 297		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	4,928	0	0	0	0	4,928		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	大雨により被災した林業施設を復旧することで、林業基盤の維持を図る。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	委託料 (④調査測量設計監理委託料) 4,928,000円 工事請負費 (①工事請負費) 0円 【現年】 委託料 ・作木大和線 法面調査解析設計業務 4,928,000円							
	 <p>作木大和線 (ボーリング調査)</p>							
別添資料等	無							
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	林道の災害復旧工事を行うことにより、林業に必要となる通行の確保が図られた。							

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 商工観光課
2	1	8		

事業名	コワーキング施設等整備事業
-----	---------------

事業区分	継続事業（拡充）	第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」
------	----------	------------------------------

節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金	4,000	4,000	0	0	100.0%
	②				0	
	③				0	
	④				0	
	⑤				0	

補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →	4,000	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →	0	該当/頁 112
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →	4,000	該当/頁 117

100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)	
--------------------------	--

歳入に関する項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和4年度 特定財源内訳	4,000	2,000	0	0	0	2,000
財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称				
国庫支出金		デジタル田園都市国家構想推進交付金				
県支出金						
負担金等その他						

事業内容及びめざした目的 (具体的に)	多様な働き方の推進, 関係人口の創出及び地域の拠点づくりを目的とし, 民間事業者のコワーキング施設整備に対し, 補助を行いました。
---------------------	---

コワーキング施設 (Mirasaka Works)

所在地 : 三次市三良坂町三良坂 (三良坂コーヒー併設)

内容 : コワーキング施設として建設工事費の一部を補助

事業実績

外 観



内 観



(詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等

別添資料等 無 (事業一覧等)

成果/評価	* 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか
	民間事業者による多様な働き方の推進につながるコワーキング施設の整備を支援することで, サテライトオフィスの誘致につなげていく。

款	項	目	担当部局・課名					
2	1	8	産業振興部 商工観光課					
事業名			新型コロナウイルス感染症対応事業					
事業区分			第 3 節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」					
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		299,554	222,336	0	77,218	74.0%	
	② 委託料 (①業務委託料)		76,145	72,056	0	4,089	95.0%	
	③ 給料 (③会計年度任用職給)		473	473	0	0	100.0%	
	④ 報酬 (④会計年度任用職員報酬)		344	337	0	7	98.0%	
	⑤ 需用費 (④印刷製本費)		198	51	0	147	26.0%	
補正 区分	6月補正	<input type="radio"/>	12月補正	<input type="radio"/>	⑥ (①~⑤の計) →		295,253	決算に関する説明書
	9月補正		3月補正		⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		80	該当/頁 112
	臨時会 補正				⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		295,333	該当/頁 117
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			運送事業者等原油価格高騰対策支援事業及び電気料金高騰対策事業者支援事業において実績額が見込みを下回ったため。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	295,333	252,600	22,236	0	1,920	18,577		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金						
	県支出金	原油価格・物価高騰等中小企業支援緊急対策事業補助金						
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	新型コロナウイルス感染症による影響を受けた中小事業者に対し, 給付金事業や補助金事業等を展開することにより経営の持続を支援する。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	別紙のとおり							
別添資料等 有 (事業一覧等)								
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者へ補助金を交付することにより, 経営の安定及び事業の継続を支援したほか, コロナ禍において新たな事業展開を試みる事業者に対しては, 事業の拡大, 効率化, 人材不足を補う設備投資への支援を行った。							

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応経済対策事業 事業実績

【中小企業者等への支援事業】

事業名称	対象者	支援内容	要件等	実績	申請期間
三次市中小企業者金融支援補助金	市内の中小企業者・個人事業主	利子補助（2年目）	令和3年5月31日までに、新型コロナウイルス感染症対応資金融資の実行を受けた事業者であること	件数：103件 金額：27,413,424円	R4.04.01～R5.03.31
三次市運送事業者等原油価格高騰対策支援事業	市内で道路運送事業等を営む事業者	13円/ℓの補助 (R4.1～4月までの4ヵ月間において購入したガソリン、軽油が対象)	法人 市内に本店を有すること 個人事業主 市内に住民登録及び主たる事業所を有する個人事業主	件数：50件 金額：28,901,087円	R4.07.11～R4.10.31
三次市電気料金高騰対策事業者支援事業	市内の法人又は個人事業者	R4.7～12月までの6ヵ月間のうち、任意の3ヵ月の電気料金と前年同月のそれとの差額 (補助率2分の1、上限1,500千円)	市内の法人又は個人事業者であり、前年の主たる収入が事業収入であり、かつ、120万円以上であること	件数：478件 金額：83,756,019円	R5.01.05～R5.03.31
三次市中小企業者未来投資支援事業	市内の中小企業者・個人事業主	事業の拡大、事業の効率化若しくは人材不足を補う設備等の新設等 (補助率2分の1、上限1,000千円)	法人 市内に本店を有すること 個人事業主 市内に住民登録及び主たる事業所を有する個人事業主	件数：30件 金額：23,935,000円	R4.06.06～R5.03.31
三次市店舗連携創出支援事業	各店舗間の連携により販売促進や集客を図る者	イベント開催等に係る経費 (補助率3分の2、上限500千円)	市内で行うイベント事業または情報発信事業であること	件数：9件 金額：1,144,000円	R4.06.08～R5.03.31
プレミアム付商品券発行事業補助	三次藩札取扱加盟店630店舗	10%のプレミアムが付いた商品券発行による消費喚起	地元消費の拡大、地域経済の活性化を目的として、三次商工会議所及び三次広域商工会を通じて10%のプレミアムが付いた商品券発行事業（総額550,000,000円；50,000冊）の支援を実施	金額：53,979,000円	R4.08.01～R5.01.31
地域経済活性化キャッシュレス推進事業	キャンペーン参加店667店舗	対象店舗での決済金額の20%相当のポイントを付与することによる消費喚起	地元消費の拡大、地域経済の活性化とあわせてキャッシュレス決済の推進を目的として、20%のポイントを付与する地域経済活性化キャッシュレス推進事業を実施	金額：68,548,071円	R5.02.01～R5.02.28
〔繰越明許分〕 三次市中小事業者月次支援金	市内に本店を有する法人又は市内に住民登録及び主たる事業所を有する個人事業者	上限額 5万円/月（個人） 10万円/月（法人）	令和3年5月から同年10月まで及び令和4年1月から同年3月までの各月の売上額が平成31年から令和3年までのいずれかの同月の売上額と比較して20パーセント以上30パーセント未満減少している事業者であること	件数：96件 金額：7,656,201円	R3.10.01～R4.05.31
金額 計				金額：295,332,802円	

款	項	目	担当部局・課名				
2	1	8	産業振興部 商工観光課				
事業名			三次市宿泊施設誘客事業（三次に泊まりんさいキャンペーン）				
事業区分			新型コロナウイルス感染症対応事業				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料（①業務委託料（物件費））		6,800	3,026	0	3,774	45.0%
	② 負担金、補助及び交付金（⑤補助金（補助費））		30,000	27,499	0	2,501	92.0%
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →			30,525	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			0	該当/頁 112
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 →			30,525	該当/頁 117
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）			商品券発行・換金等に係る業務の委託内容を精査し、大幅な減額ができたため。配付した藩札の一部が使用されず、換金がなされなかったため。				
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度	30,525	30,000	0	0	0	525	
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金					
	県支出金						
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	市内の協賛宿泊施設へ宿泊された際に、プレミアム付き商品券（三次藩札）を配付し、宿泊客の誘客と併せて市内での消費喚起を行う。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	ホテルや旅館などの協賛宿泊施設へ宿泊した観光客などに、プレミアム付き商品券（三次藩札）を合計29,301枚配付し、宿泊客の誘客とあわせて、市内での消費喚起を図った。 委託料（①業務委託料（物件費）） （業務名）三次市宿泊施設誘客事業支援業務 （業務名）三次市宿泊施設誘客商品券発行・換金等業務委託 （委託先）一般社団法人三次観光推進機構 （委託先）三次商工会議所 （契約金額）1,800,612円 （契約金額）1,225,851円 負担金、補助及び交付金（⑤補助金（補助費）） （事業名）三次市宿泊施設誘客事業 （補助団体）三次商工会議所 （交付確定額）27,499,000円 準備数に対する配布数 29,301枚/30,000枚 97.7%						
	別添資料等	配付数に対する使用数 27,499枚/29,301枚 93.9%					
無 (事業一覧等)	準備数に対する使用数の割合 91.7%						
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	感染症の影響により、普段は泊まらないであろう同一県内への宿泊を誘引したことから、県外客よりも県内客の宿泊誘客に貢献した。令和4年10月11日の全国旅行支援（NEWやっぱ広島じゃ割）の開始により、多くの観光客は旅行に関する情報収集を行い、他市との誘客施策の比較を行う中で、本市を知るきっかけとなった。協賛宿泊施設への聞き取りから、宿泊客からも好評の声が多数挙がっていることが伺えた。また、三次藩札事業の分析によると、商品券が飲食などのサービス関連に使用された割合が高く、コロナ禍の影響を受けた飲食店への集客として効果的な支援になった。						

款	項	目	担当部局・課名																											
2	1	8	産業振興部 商工観光課																											
事業名			市内周遊促進支援事業（三次めぐりキャンペーン）																											
事業区分			新型コロナウイルス感染症対応事業																											
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%																							
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料（①業務委託料（物件費））		12,000	11,998	0	2	100.0%																							
	②					0																								
	③					0																								
	④					0																								
	⑤					0																								
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計）		11,998	決算に関する説明書																								
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入		0	該当/頁	112																							
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額		11,998	該当/頁	117																							
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）																														
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源																								
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他																									
令和4年度	11,998	11,000	0	0	0	998																								
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称																												
	国庫支出金	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金																												
	県支出金																													
	負担金等その他																													
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	市内の観光施設・宿泊施設・飲食施設等を利用したスタンプラリーを実施することで周遊観光等を促進し、市内の消費拡大を図る。本市の特産品を賞品とすることで、事業者への支援につなげる。																													
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	市内協賛施設のうち3か所を周遊した観光客などの応募者に、抽選で本市の特産品を提供するポイントラリーを実施した。協賛観光施設や特産品の生産者などへの支援に加え、観光資源の周知と観光消費額の増大につながった。																													
	<p>委託料（①業務委託料（物件費））</p> <p>（業務名）三次市宿泊施設誘客事業支援業務</p> <p>（委託先）一般社団法人三次観光推進機構</p> <p>（契約金額）11,998,404円</p> <p>紙台紙を使用したアナログ方式と三次まち歩きアプリを利用したデジタル方式の2つの方式でキャンペーンを実施した。</p> <p>市内協賛施設数 44施設 押印できる観光スポット51か所</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>期間</th> <th>賞品（特産品）</th> <th>応募</th> <th>当選</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第Ⅰ期</td> <td>09/16~10/31</td> <td>トレッタみよし まるごと三次セット・君田温泉利用券・布野ジェラートアイス詰合せ・ななまちギフトセット・霧里パークセット</td> <td>371</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>第Ⅱ期</td> <td>11/01~12/31</td> <td>トレッタみよし まるごと三次セット・平田観光農園ギフトセット・よっしゃ〇ごと吉ギフトセット・ななまちギフトセット・竹炭米と川西ギフトセット</td> <td>491</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td>第Ⅲ期</td> <td>01/01~02/28</td> <td>トレッタみよし まるごと三次セット・作木の特産品詰合せ・ジビエセット・ななまちギフトセット・布野ジェラートアイス詰合せ</td> <td>824</td> <td>250</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合計</td> <td>1,686</td> <td>750</td> </tr> </tbody> </table>							期間	賞品（特産品）	応募	当選	第Ⅰ期	09/16~10/31	トレッタみよし まるごと三次セット・君田温泉利用券・布野ジェラートアイス詰合せ・ななまちギフトセット・霧里パークセット	371	250	第Ⅱ期	11/01~12/31	トレッタみよし まるごと三次セット・平田観光農園ギフトセット・よっしゃ〇ごと吉ギフトセット・ななまちギフトセット・竹炭米と川西ギフトセット	491	250	第Ⅲ期	01/01~02/28	トレッタみよし まるごと三次セット・作木の特産品詰合せ・ジビエセット・ななまちギフトセット・布野ジェラートアイス詰合せ	824	250	合計			1,686
	期間	賞品（特産品）	応募	当選																										
第Ⅰ期	09/16~10/31	トレッタみよし まるごと三次セット・君田温泉利用券・布野ジェラートアイス詰合せ・ななまちギフトセット・霧里パークセット	371	250																										
第Ⅱ期	11/01~12/31	トレッタみよし まるごと三次セット・平田観光農園ギフトセット・よっしゃ〇ごと吉ギフトセット・ななまちギフトセット・竹炭米と川西ギフトセット	491	250																										
第Ⅲ期	01/01~02/28	トレッタみよし まるごと三次セット・作木の特産品詰合せ・ジビエセット・ななまちギフトセット・布野ジェラートアイス詰合せ	824	250																										
合計			1,686	750																										
別添資料等	無																													
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	<p>応募者の7割が本事業をきっかけに初めてのスポットに訪問したことから、各スポットでの新規顧客の獲得に大きく貢献した。観光客の周遊を促進して、協賛観光施設などへの支援になった。</p> <p>事業効果を市域内に直接波及させるため、市内10事業者から賞品として、825万円分の特産品を購入した。各賞品は「みよしブランド認定品」などの三次の特産品を詰め合わせたものと指定したため、生産者などへの支援になった。</p> <p>キャンペーンを通じて、三次ファンが市内の観光施設や三次の特産品に触れる機会を増やすことができ、関係構築が図られた。</p>																													

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 商工観光課				
7	1	2	事業名 みよし産業応援事業					
事業区分			継続事業		第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」			
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
事業 (経費) 内の主 な費目	①	負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		16,580	16,579	0	1	100.0%
	②						0	
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正		12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		16,579	決算に関する説明書	
	9月補正		3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	224
	臨時会 補正			⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		16,579	該当/頁	227
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	16,579	0	0	16,000	0	579		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	市内で新たに起業しようとする者や中小事業者等の販路拡大や人材確保, にぎわいの創出や商工業の活性化等に対する支援。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	みよし産業応援事業 全体 49件 16,578,617円 ・起業支援事業 9件(8,281,000円) ・チャレンジショップ運営支援事業 2件(1,995,617円) ・空店舗出店支援事業 5件(2,536,000円) ・三次ブランド販路拡大支援事業 13件(811,000円) ・新規開業支援事業 7件(511,000円) ・人材確保支援事業 7件(1,034,000円) ・商店街活性化支援事業 5件(451,000円) ・事業承継支援事業 1件(959,000円)							
	各制度の補助対象者 及び 主な補助対象経費 (補助率, 上限額) ・起業支援事業補助金 新たに起業しようとする者 事務所の新築等施設整備等に要する経費 (補助率2分の1, 上限100万円) ・新規開業支援事業補助金 新たに出店した者 広告宣伝に要する経費 (補助率2分の1, 上限20万円) ・空店舗出店支援事業補助金 空き店舗に出店する者 空き店舗の改修に要する経費や店舗の賃借料 (補助率2分の1, 上限100万円) ・チャレンジショップ運営支援事業補助金 市内商店街振興組合等 空き店舗の改修に要する経費や店舗の賃借料 (補助率2分の1, 上限100万円) ・商店街活性化支援事業補助金 市内商店街振興組合等 イベント事業費, 情報発信事業費等 (補助率2分の1, 上限30万円) ・三次ブランド販路拡大支援事業補助金 産業見本市等へ出店しようとする者 出展料, 備品借上料等 (補助率2分の1, 上限25万円)							
別添資料等	・人材確保支援事業補助金 人材確保しようとする者 就職相談会ブース料, インターンシップ受入に係る経費 (補助率2分の1, 上限20万円) ・事業承継支援事業補助金 市内事業所の事業を承継する者 事業所の増改築等施設整備費等 (補助率2分の1, 上限150万円)							
無 (事業一覧等)								
成果/評価	* 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか 意欲ある新規起業, 既存商店や商店街の取り組みを支援することことで, 活力あるお店づくりとにぎわいの創出を推進しました。							

款	項	目	担当部局・課名				
7	1	2	産業振興部 商工観光課				
事業名			住宅リフォーム支援事業				
事業区分		継続事業（内容見直し）	第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		9,431	8,760	0	671	93.0%
	②					0	
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		8,760	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	224
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		8,760	該当/頁	227
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	8,760	0	0	0	0	8,760	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金						
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	市内建築関連工事の促進による地域経済の活性化及び市民の住環境の向上につなげる。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>・補助対象経費</p> <p>市内に本店を有する建築事業者を利用して行う, 消費税を除く50万円以上の増改築等リフォーム工事に係る経費</p> <p>・補助上限額</p> <p>10万円 (補助率10分の1)</p> <p>補助額 93件 (8,460,000円)</p>						
	別添資料等 無 (事業一覧等)						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	市内の建築事業者による施工を補助要件の一つとしていることから, 地域経済活性化に少なからず資するものとなった。また, 市民の住環境の改善にもつながっている。						

款	項	目	担当部局・課名				
7	1	2	産業振興部 商工観光課				
事業名			工場等設置奨励事業				
事業区分			第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」				
事業区分			継続事業				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		35,446	35,446	0	0	100.0%
	②					0	
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		35,446	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁 224	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		35,446	該当/頁 227	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)							
歳入に関する 項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	35,446	0	7,000	0	0	28,446	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金	中山間地域雇用奨励事業補助金					
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	本市に工場等を新設し, 又は増設する者に対し, 必要な奨励措置を講じることにより, 本市産業の振興及び雇用機会の拡大を図り, もって本市経済の活性化及び市民生活の安定に資することを目的とする。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>■工場等設置奨励金：3件 (19,589,000円) 助成額：固定資産税等相当額</p> <p>■雇用奨励金：2件 (14,000,000円) 助成額：三次市に住所を有する常用雇用者 1人あたり100万円</p> <p>■水道助成金：1件 (1,856,217円) 助成額：水道使用料金の1/2</p>						
別添資料等 無 (事業一覧等)							
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	本事業により, 市内事業者の工場等の増設 (設備等の拡充) につながり, また, それにより雇用の新規需要を生み出すことにつながった。						

款	項	目	担当部局・課名	産業振興部 商工観光課		
7	1	5	事業名 観光推進業務委託事業			
事業区分			継続事業		第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」	
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額 執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料 (①業務委託料 (物件費))		10,000	8,986	0	1,014 90.0%
	②					0
	③					0
	④					0
	⑤					0
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		8,986	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁 228
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		8,986	該当/頁 231
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		委託内容を精査し、大幅な減額ができたため。				
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和4年度	8,986	0	0	0	0	8,986
特定財源 内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金等その他					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	SNSを使った情報発信, 来訪者への観光情報の提供, 観光案内所の運営及び観光ガイド養成などを実施し, 観光推進に関する業務を行う。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	委託料 (①業務委託料 (物件費)) (業務名) 観光交流推進業務 (委託先) 一般社団法人三次観光推進機構 (契約金額) 8,985,567円 ●観光交流推進業務 1. 観光案内業務 (1)観光案内所の運営 三次駅前観光案内所の開所 毎週水曜日・年末年始を除く307日 (2)観光客等への問合せへの対応 パンフレット等の送付回数105回 問合せ対応件数3,332件 2. 情報発信業務 (1)twitterによる情報発信 イベント情報に加え, 観桜・紅葉・天気・道路状況に関する投稿数 119回投稿 (2)Facebookによる情報発信 美術館等の企画展情報, 尾関山等の観桜・紅葉に関する投稿数105回投稿 (3)桜情報・紅葉情報などの問合せへの対応 3. 観光公式サイト等の管理運営業務 (1)三次市観光公式サイト等の維持管理, 記事の作成・修正・投稿・削除及び年2回の記事総点検 (2)Weblogの運営 イベントや美術館等での企画展情報の投稿数31回 4. ガイド養成業務 開講プログラムの作成, 現地視察を含む研修会の開催5回 5. みよし田舎ツーリズム協議会事務局運営業務 意見交換会の開催, グリーンツーリズム保険への加入手続き					
	別添資料等 無 (事業一覧等)					
成果/評価 * 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか	三次駅前観光案内所を運営することで, JRや高速バスなどで来訪する市外の観光客に対して, 観光情報を適切に提供し, 市域内での周遊促進や消費拡大に寄与した。 みよしDMOの知見を活用してSNSフォロワーを6,000アカウント以上増加させ, 投稿により三次ファンとの関係構築が図られた。					

款	項	目	担当部局・課名				
7	1	5	産業振興部 商工観光課				
事業名			観光戦略推進業務事業				
事業区分			第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料 (①業務委託料 (物件費))		20,000	15,582	0	4,418	78.0%
	② 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))		80,000	80,000	0	0	100.0%
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		95,582	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	228
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		95,582	該当/頁	231
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			委託料について, 事業実績に応じた実費の精算により, 契約金額を減額させたため。				
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度	95,582	0	0	0	0	95,582	
特定財源 内訳	財源区分						
	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金						
	県支出金						
負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	三次市観光戦略に基づく観光プロモーションの展開及び一般社団法人三次観光推進機構 (みよしDMO) の運営等を支援することで観光における「稼ぐ力の創出」につなげる。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況 写真/図面等	委託料 (①業務委託料 (物件費))			負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))			
	(業務名) 観光戦略推進業務 (委託先) 一般社団法人三次観光推進機構 (契約金額) 15,581,500円			(事業名) 観光戦略推進事業 (補助団体) 一般社団法人三次観光推進機構 (補助金額) 80,000,000円			
別添資料等 無 (事業一覧等)	●観光戦略推進業務 (主な内容)						
	1. 観光プロモーション業務 (1) 広告の掲載 新聞, 雑誌, テレビ, 電子媒体等を活用した広告掲載 10回 広告費 7,158,756円 (2) 営業活動 国内旅行会社・インバウンドへの対応 (3) 観光おもてなし拠点の運営 酒屋エリアに臨時観光案内所を設置 15日間 など 2. 調査検討業務 (1) 観光パラメーター調査 日本妖怪博物館での観光客への対面調査 3回実施 (2) 観光Wi-Fi整備実施計画 本市に最適な無料Wi-Fiの整備について検討 など ●観光戦略推進事業 (主な内容) 運営補助 (人件費, 事務所経費等) 事業補助 (着地整備, マーケティング・プロモーション・統計, 資源開発事業) ・三次駅前観光案内所はJNTO訪日外国人対応観光案内所のカテゴリー 2 の認定 ・アプリのダウンロード増加 (R3年2,978→R4年5,491), SNSフォロワー倍増 (R3年5,786→R4年13,261) ・体験観光コンテンツの新規開発2件, 新規販売3件, コンテンツ作成者の外部資金の獲得を支援1件						
成果/評価 * 事業を執行したことにより, どのような成果や効果をもたらしたのか	満足度や総観光客数は目標値に届いていないが, 観光客の再来訪率, 総観光消費額, 宿泊者数は, 目標値に到達しており, 令和5年の目標値の到達を見込むことができることから, 稼ぐ力の創出に十分つながっている。						
	R04	満足度(%)	再来訪率(%)	総消費額(百万円)	宿泊者数(人)	総観光客数(万人)	
	目標値	65.0	75.0	5,000	150,000	R5までに350.0	
	実績値	60.8	91.3	6,278	154,897	192.1	